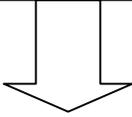


会計大学院認証評価のスケジュール表

評価実施の前年度

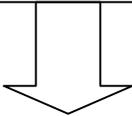
4月以降随時

協会による評価に関する説明会等の実施



1月から2月末

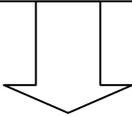
認証評価の申請及び受付



評価実施年度

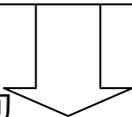
4月初旬～中旬

評価チームの選任と通知



4月中旬～5月中旬

認証評価の実実施スケジュール等協議



7月下旬

自己評価報告書の提出
ール等協議

評価員に対する研修の実施

会計大学院認証評価の仕組、方法など説明します。

評価員は協会が実施する研修を受講しなければならない。

会計大学院からの申請を受付、契約します。

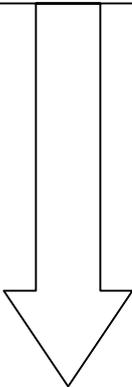
協会は評価チームを選任し、評価の対象となる会計大学院へ通知します。

協会と評価の対象となる会計大学院は、認証評価の実実施スケジュールについて、協議を行います。

評価を受けようとする会計大学院は自己評価報告書を協会に提出します。

8月～11月

協会における認証評価の
実施

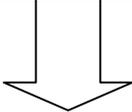


機構は、評価員により構成された評価チームにより、会計大学院から提出された自己評価報告書と関連資料により書面調査及び訪問調査を行い、評価結果を評価部会に報告します。

評価部会は、評価チームから報告された評価報告及び自己評価報告書、関連資料に基づいて評価報告書原案を作成し、評価委員会に報告します。

1月

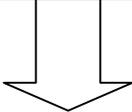
評価報告書原案の送付



評価委員会は、評価報告書原案を評価の対象となる会計大学院に送付します。

2月

意見の申立手続



評価委員会から送付された評価報告書原案に対して意見がある場合、評価の対象となる会計大学院は、意見の申立を行います。

3月

評価報告書の確定

評価委員会は、意見の申立に対する審議を経て、評価委員会において評価報告書を作成します。

評価委員会は、評価報告書を評価の対象となる会計大学院及びその設置者へ通知し、文部科学大臣へ報告するとともに、広く社会に公表します。